

● 「さっぽろ芸文館ホール」と「市民ホール」のネーミングライツ導入について

札幌市では、「さっぽろ芸術文化の館ホール（現：北海道厚生年金会館ホール）」と「札幌市民ホール」へのネーミングライツ導入に向け、札幌における文化・芸術の振興に寄与していただく協賛企業を9月1日から募集します。

両施設は札幌における文化・芸術の拠点であることから、その愛称名を広く発信していくことで、協賛企業と札幌のPRとイメージ向上を図りたいと考えています。

1 対象施設

- ・ さっぽろ芸術文化の館ホール（中央区北1西12 ホール2,300席）
- ・ 札幌市民ホール（中央区北1西1 ホール1,500席）

2 ネーミングライツの範囲

愛称名として、企業名または商品・ブランド名を付けることが出来る。

3 募集方法等

(1) 募集方法

全国を対象に協賛希望企業を公募する。

(2) 審査（選定）

応募金額、愛称名使用期間、愛称名の親しみやすさ、経営の安定性（財務状況・営業年数）、事業内容、社会・地域貢献状況などを総合的に判断し選定する。

※ 市内または札幌市と関わりの深い企業については、優遇審査することとし、提示のあった金額に10%相当額を加算した額を応募金額と見なし審査する。

(3) 公募の期間

9月1日～30日

4 協賛金の目安

両施設とも、年額2千万円程度（税込み）とする。

5 協賛期間

3年以上で更新可能とする（交渉事項）。

6 導入開始日

両施設とも12月1日からの導入を目指している。

※ 詳細については、別紙の募集要項のとおり。

問い合わせ先

（「さっぽろ芸術文化の館」に関すること）

観光文化局文化部市民文化課 藤田・柏原 電話：211-2261

（「札幌市民ホール」に関すること）

教育委員会生涯学習部生涯学習推進課 川原・田島 電話：211-3871

さっぽろ芸術文化の館ホール ネーミングライツへのご協賛について

札幌市では、本年12月に取得する「さっぽろ芸術文化の館ホール」（北海道厚生年金会館ホール）にネーミングライツの導入を計画しました。

この「さっぽろ芸術文化の館ホール」は、北海道最大の客席数（2,300席）を有し、コンサートだけではなく、コンベンションや学会など、多くの方々から多目的に利用されており、今後とも、芸術や文化の主要な拠点施設であり続けます。

北海道最大のホールへの命名により、札幌のイメージ向上や文化芸術の振興に寄与していただくとともに、企業イメージにとって大きなPR効果が期待できるネーミングライツを是非ご検討ください。

1 地域1番館としての「さっぽろ芸術文化の館ホール」

「さっぽろ芸術文化の館ホール」は、北海道厚生年金会館として昭和46年9月にオープンし、38年が経ちました。北海道最大の客席数2,300席を有し、毎年、約45万人の方々に利用されています。今後とも、芸術や文化を創造する地域1番館として、その役割を担っていきます。

2 「さっぽろ芸術文化の館ホール」は多目的に利用されています

「さっぽろ芸術文化の館ホール」は、コンサートやバレエのほか、北1条西12丁目という立地条件を活かしてコンベンションや学会など多目的に利用されている点も施設の特徴となっています。メディアへの名称の露出や、全国的な知名度は道内施設随一です。

3 ネーミングライツのご協賛金額について

「さっぽろ芸術文化の館ホール」は、文化芸術に関する情報を広く発信することができる施設です。北海道最大のホールに命名していただくことにより、札幌の文化芸術の振興に寄与していただくだけでなく、企業イメージにとっても大きなPR効果が期待できますことから、**年額2千万円程度**で複数年のご協賛をお願いいたします。

● さっぽろ芸術文化の館ホール

所在地：札幌市中央区北1条西12丁目
延床面積：約11,588㎡
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造
地下1階地上6階
施設：ホール（2,300席）
ホテル併設

想定施設利用者数：年間約45万人

	平成17年度	平成18年度	平成19年度
利用人員	約38万人	約44万人	約48万人

ホームページ（8/26公開予定）もご参照下さい。

<http://www.city.sapporo.jp/shimin/bunka/geibunkan/geibunkantop.html>

札幌市民ホール・ネーミングライツへのご協賛について

～さっぽろのPRとイメージを世界に発信～

札幌市では、昨年12月に完成した「札幌市民ホール」にネーミングライツの導入を計画しました。

この札幌市民ホールは、市民の文化・芸術の拠点として親しまれた市民会館に替わる施設として、大通公園に面する都心に立地しており、今後、多くの観光客や市民が集う札幌を象徴する施設となることでしょう。

文化・芸術の一大拠点「札幌市民ホール」への命名により、札幌の文化芸術の振興に寄与していただくとともに、御社のメッセージと札幌のイメージを世界に発信・PRするため、ネーミングライツを是非ご検討ください。

1 札幌のPRとイメージを世界に発信

札幌市は、毎年1400万人もの観光客が訪れる北の拠点都市です。観光客にとって北海道・札幌の美しい自然が楽しみであるとともに、大通公園は札幌の都心部にある美しいオアシスとして、人気のスポットであることは、誰もが認めるところであり、市民が世界に誇る札幌の財産であります。

札幌市では、大通公園に面する札幌市民ホールを、札幌のイメージアップと札幌らしさをPRできる拠点として位置づけ、御社のメッセージとともに広く世界に情報発信したいと考えています。

2 芸術文化の拠点「札幌市民ホール」

市民の芸術文化の発表と交流の拠点施設として、平成20年12月に開館した「札幌市民ホール」は、年間40万人程度の利用が見込まれるとともに、国内外から多くの観光客が集う大通公園に面した、都心部に立地する絶好の位置にあります。

3 ネーミングライツ協賛金額について

札幌市では、札幌市民ホールをその立地及び周辺環境から、世界に広く情報発信やPRに適した基地として位置づけ、札幌らしさと御社のメッセージを発信することで、札幌のイメージアップにつながるネーミングライツへのご協賛をお願いするものです。

年額2千万円程度（税込み）で複数年のご協賛をいただきたいと考えております。

● 札幌市民ホール

所在地 : 札幌市中央区北1条西1丁目
敷地面積 : 7,194 m²
延床面積 : 約6,022 m²
構造 : 鉄骨造地上4階
施設 : 大ホール (1,500席)
会議室 (5室)

想定施設利用者数 : 年間約40万人

(下表の旧市民会館利用者数と同程度と想定)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度 (途中閉館)
ホール	279,096	238,257	228,467
会議室	184,584	172,237	160,374
年度合計	※463,680	410,494	388,841

※ 16年度利用者の増は、教育文化会館が改修休館した影響

■ 先行事例の概要と札幌市民ホールとの比較

ネーミング ライツ名称	旧名称	マーケット 人口	メインホール 規模	年間 利用者数	ネーミングライツ 価格	契約 年数
渋谷 C. C. lemon ホール	東京都 渋谷公会堂	約 1,400 万人	2,084 席	44 万人 (H16)	8,000 万/年	5 年
iichiko 総合文化センター	大分県 総合文 化センター	約 61 万人	1,965 席	20 万人 (H18)	5,000 万/年	5 年
宝山ホール	鹿児島県 文化センター	約 66 万人	1,507 席	39 万人 (H18)	2,000 万/年	5 年
ALSOK ホール	広島県立 文化芸術ホール	約 128 万人	1,730 席	29 万人 (H18)	3,300 万/年	5 年
中京大学 文化市民会館	名古屋市民会館	約 230 万人	2,291 席	58 万人 (H18)	5,000 万/年	5 年
—	札幌市民ホール	約 190 万人	1,500 席	40 万人 (想定)	—	—

■ 札幌市民ホールの要素別評価（優位点）

要素項目		優位点
立地性	市場規模	• 人口約 190 万人の国内 5 位の都市規模を有する北日本の拠点都市である。
	立地イメージ	• 市内中心部の一等地に位置し、地下鉄駅至近距離でアクセスもよい。
施設特性	規模 キャパシティ	• 1000 席以上の固定席ホールは札幌市内に 4 施設しかないため、需要は多く、高稼働が予想される。 • イベント供給側からは、1500 席のホールはコンサートなどの興行にとって使いやすい規模であると評価されている。
	ランドマーク性	• 市内中心部の一等地に位置する施設特性を生かして、実験的なデザインの愛称名看板を展開するなど、スペースメディアとしての活用も考えられる。
イベント・集客力	動員数	• 旧市民会館の年間 40 万人程度の動員力と同程度の動員が期待できる。
	入場者プロフィール	• 学校・教育関係の利用が多く、関連企業は PR 媒体として有効である。
	開催イベント	• 新規施設として、新たなシンボルイベントを開発、誘致して独自の施設イメージを創出する可能性がある。
露出状況	メディア露出	• 多様なイベントが開催されることで、イベント告知媒体、情報誌などを通じた施設名称露出が期待できる。
	サイン等掲出状況	• 市街地に立地し、案内サイン、道路交通サイン等の露出効果が期待できる。
地域シンボル性		• 旧市民会館の歴史は古く、長く市民に愛されてきた実績がある。

「さっぽろ芸術文化の館ホール」における ネーミングライツ（命名権）協賛企業の募集要項

北海道の文化の殿堂としてコンサートをはじめ、コンベンションや学会など、幅広く利用されている「北海道厚生年金会館」は、平成21年12月1日、札幌市が所有し、「さっぽろ芸術文化の館」として生まれ変わります。

このたび、同館ホールのネーミングライツ（命名権）協賛企業を募集します。

北海道最大のホールへの命名により、札幌のイメージ向上や文化芸術の振興に寄与していただくとともに、企業イメージにとって大きなPR効果が期待できます。

1 募集主体

札幌市

2 募集期間

平成21年9月1日から平成21年9月30日まで

3 対象施設

さっぽろ芸術文化の館ホール（北海道厚生年金会館ホール）

所 在：札幌市中央区北1条西12丁目

施設構成：鉄骨鉄筋コンクリート造

地下1階地上6階建て（ホール部分）・ホール2,300席

事業方式：定期借家賃貸借契約に基づき民間事業者が運営

4 ネーミングライツ（命名権）の範囲

ホール部分の愛称名として企業名又は商品・ブランド名を付けることができます。

5 希望契約条件

金 額：年額2千万円程度（税込）の協賛をお願いします。

期 間：複数年（3年以上・更新可※）の協賛をお願いします。

※平成28年3月31日を一旦の最長期限とします。なお、期間内の名称変更は原則としてできません。

初期経費：施設名称看板の制作及び設置費用は御社の負担となります。なお、道路・公園等に設置されている案内標識の書き換え経費は札幌市が負担します。ただし、別冊資料に掲載しているものに限らせていただきます。

使用開始：愛称名の使用開始は平成21年12月1日からを予定していますが、詳細につきましては、協議のうえ決定させていただきます。

6 その他特典

(1) 施設愛称名と施設写真を御社の広報及び広告、販売促進などで使用することが可能です。

(2) 会場優遇使用权

- ・ 大ホールを年間3日以内無償で使用することができます（なお、付帯設備等の使用料はご負担ください。）。
- ・ 通常利用受付後の空き日から調整させていただきます。
- ・ 無償での使用は原則として営利を目的としないイベントを想定していますが、入場料の徴収等については、協議をお願いします。

(3) その他

御社にて費用のご負担は必要ですが、館内広告看板等の掲示につきましては、協議のうえ調整させていただきます。

ただし、施設・設備の状況等により、ご希望に応じられない場合もあります。

7 応募資格

札幌市広告掲載要綱及び札幌市広告掲載基準に準じ選定しますので、この要綱及び基準に規定する規制業種及び事業者は応募できません。

8 選定方法等

(1) 選定方法

下記の項目について総合的に判断し選定します。

① 応募内容について

応募金額（※）、申込（愛称名の使用）期間

② 名称について

愛称名の親しみやすさ・呼びやすさ

③ 事業者について

経営の安定性（財務状況・営業年数）、事業内容、社会・地域貢献の状況

※ 次の市内企業等における応募金額については、提示のあった金額に、その10%相当額を加算した額を応募金額と見做し比較審査します。

ア) 札幌市内に本社又は本店の住所を1年以上有している企業

イ) かつて札幌市内に本社又は本店を有していたなど、札幌市との関わりが深く、かつ、現在においても札幌市内に支店等を有している企業

(2) 選定結果の発表

全ての応募者に結果を通知するとともに、選定された協賛企業を札幌市のホームページ等を通じて発表する予定です。

また、マスメディアに対し、情報の提供を予定しております。

9 申込方法・問合せ先

(1) 申込方法

申込用紙に必要書類を添付のうえ、下記(3)に提出していただきます。

(2) 必要書類

- ① 申込書
- ② 登記事項証明書（商業登記簿謄本）
- ③ 印鑑証明書・札幌市税に関する納税証明書
- ④ 会社概要・決算報告書（過去2ヵ年分）
- ⑤ 社会・地域貢献の状況申出書・説明書等（申請書裏面又は任意様式）

※ 申請本書（正本）1部・副本（コピー）1部を提出ください。

(3) 申込先（問合せ先）

札幌市観光文化局文化部市民文化課

郵便番号：060-8611

住所：札幌市中央区北1条西2丁目

電話・fax：TEL 011-211-2261 fax 011-218-5157

平成 年 月 日

札幌市長 へ

会社・団体名

所在地

代表者名

印

「さっぽろ芸術文化の館ホール」
ネーミングライツ協賛申込書

ネーミングライツ協賛企業の募集に下記のとおり応募いたします。

会社・団体名	
所在地	
業種	
業務内容	
希望協賛期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで ____ 年間
希望金額	年 額 _____ 円 (税込) [____ 年間合計 _____ 円 (税込)]
希望名称	
その他の要望 (別紙提出可)	
連絡先	担当者氏名
	部署・役職
	電 話
	F A X
	E-mail
その他特記事項	貴団体・会社の PR 事項などがございましたら、別紙にご記入ください。

(添付資料) ● 印鑑証明書

- 会社概要及び直近2か年の決算報告書
- 札幌市税に関する納税証明書
- 登記事項証明書 (商業登記簿謄本など)
- その他特記事項 (別紙)

別紙 (その他特記事項)

◎選定の参考にさせていただきますので、貴社のPRや地域貢献、社会貢献活動等に対する支援の実績などを是非ご記入ください。

- (例) ・コミュニティや地域貢献、芸術・文化・体育活動等の振興に関するビジョンや取り組み
・障がい者の積極的雇用、子育て支援・男女共同参画に資する制度の構築等

「札幌市民ホール」におけるネーミングライツ（命名権）協賛企業の募集要項

大通公園に面する都心に立地し、市民の文化・芸術の拠点として新生した「札幌市民ホール」は、多くの観光客や市民が集う札幌を象徴する施設であります。

本市における文化・芸術の振興に寄与していただくため、また、この観光と文化・芸術の一大拠点から、世界へ情報を発信することで、御社と札幌のイメージ向上とPRを図るため、ネーミングライツに協賛（財政的支援）していただける企業を募集するものであります。

1 募集主体

札幌市

2 募集期間

平成 21 年 9 月 1 日から平成 21 年 9 月 30 日まで

3 対象施設

札幌市民ホール

所 在 ; 札幌市中央区北 1 条西 1 丁目（旧札幌市民会館跡札幌市所有地）

施設構成 ; 鉄骨造・地上 4 階 延床面積約 6,022 m²

大ホール 1,500 席（別に車椅子スペース 16 席分） 会議室 5 室

事業方式 ; 民間事業者による（札幌市への）譲渡特約付リース方式

4 ネーミングライツ（命名権）の範囲

施設の愛称名として企業名又は商品・ブランド名を付けることができます。

5 希望契約条件

金 額 ; 年額 2 千万円程度（税込み）の協賛をお願いします。

期 間 ; 複数年（3 年以上・更新可※）の協賛をお願いします。

※ 平成 27 年 3 月 31 日を一旦の最長期間とします。なお、期間内の名称変更は原則としてできません。

初期経費 ; **【札幌市の費用負担】** 道路・公園等に設置されている案内標識（サイン）の書き換え経費は、札幌市が負担します。ただし、別冊資料に掲載しているものに限らせていただきます。

【御社の費用負担】 南側正面入口表示板（表札）、施設外壁に掲げる大型施設名看板及び敷地内駐車場案内標識につきましては、御社にて費用をご負担ください。

使用開始 ; 愛称名の使用開始は平成 21 年 12 月 1 日からを予定していますが、
詳細につきましては、協議のうえ決定させていただきます。

6 その他特典

(1) 施設愛称名と施設写真を御社の広報、広告、販売促進などで使用することが可能です。

(2) 会場優遇使用权

- ・ 大ホールを年間3日以内無償で使用することができます。なお、備え付け物件等の使用料はご負担ください。
- ・ 通常利用受付後の空き日から調整させていただきます。
- ・ 無償での使用は原則として営利を目的としないイベントを想定していますが、入場料の徴収等については、協議をお願いします。

(3) その他

御社にて費用のご負担は必要ですが、館内広告看板等の掲示につきましては、協議のうえ調整させていただきます。

ただし、施設・設備の状況等により、ご希望に応じられない場合もあります。

7 応募資格

札幌市広告掲載要綱及び札幌市広告掲載基準に準じ選定しますので、この要綱及び基準に規定する規制業種及び事業者は応募できません。

8 選定方法等

(1) 選定方法

下記の項目について総合的に判断し選定します。

① 応募内容について

応募金額（※）、申込（愛称名の使用）期間

② 名称について

愛称名の親しみやすさ・呼びやすさ

③ 事業者について

経営の安定性（財務状況・営業年数）、事業内容、社会・地域貢献の状況

※ 次の市内企業等における応募金額については、提示のあった金額に、その10%相当額を加算した額を応募金額と見なし比較審査します。

ア) 札幌市内に本社又は本店の住所を1年以上有している企業

イ) かつて札幌市内に本社又は本店を有していたなど、札幌市との関わりが深く、かつ、現在においても札幌市内に支店等を有している企業

(2) 選定結果の発表

すべての応募者に結果を通知するとともに、選定された事業者（協賛者（スポンサー企業））を札幌市のホームページ等を通じて発表する予定です。

また、マスメディアに対し、情報の提供を予定しております。

9 申込方法・問い合わせ先

(1) 申込方法

申込用紙に必要書類を添付のうえ、下記(3)に提出していただきます。

(2) 必要書類

① 申込書

② 登記事項証明書（商業登記簿謄本）

③ 印鑑証明書・札幌市税に関する納税証明書

④ 会社概要・決算報告書（過去2か年分）

⑤ 社会・地域貢献の状況申出書・説明書等（申請書裏面又は任意様式）

※ 申請本書（正本）1部・副本（コピー）1部を提出ください。

(3) 申込先（問い合わせ先）

札幌市教育委員会生涯学習部 生涯学習推進課

郵便番号 ; 060-0002

住 所 ; 札幌市中央区北2条西2丁目

電話・fax ; TEL 011-211-3871 fax 011-211-3873

平成 年 月 日

札幌市長 へ

会社・団体名

所在地

代表者名

印

「札幌市民ホール」ネーミングライツ協賛申込書

ネーミングライツ協賛企業の募集に下記のとおり応募いたします。

会社・団体名	
所在地	
業 種	
業 務 内 容	
希望協賛期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで 年間
希望金額	年 額 _____ 円 (税込み) [_____ 年間合計 _____ 円 (税込み)]
希望名称	
その他の要望 (別紙提出可)	
連絡先	担当者氏名
	部署・役職
	電 話
	F A X
	E-mail
その他特記事項	貴団体・会社の PR 事項などがございましたら、別紙にご記入ください。

- (添付資料) ● 登記事項証明書 (商業登記簿謄本など)
- 印鑑証明書
 - 札幌市税に関する納税証明書 (指名願用)
 - 会社概要及び直近2か年の決算報告書
 - その他特記事項 (別紙)

別紙 (その他特記事項)

◎選定の参考にさせていただきますので、貴社のPRや地域貢献、社会貢献活動等に対する支援の実績などを是非ご記入ください。

(例) ・コミュニティや地域貢献、芸術・文化・体育活動等の振興に関するビジョンや取り組み

・障がい者の積極的雇用、子育て支援・男女共同参画に資する制度の構築等